

豊橋文学めぐり

「いしぶみに見る豊橋・豊川・蒲郡市域の文学と歴史めぐり」を開催しました！！

- 日時 平成 26 年 9 月 18 日（木）
- 講師 鈴木 源一郎さん
- 参加人数 23 人
- 内容 豊橋、豊川、蒲郡の句碑や文学地を講師の解説を聞きながらたずねました。

暑さも一段落し、天気も快晴の中、9月18日（木）に26年度豊橋文学めぐり「いしぶみに見る豊橋・豊川・蒲郡市域の文学と歴史めぐり」を開催しました。春には豊橋の「民話」をテーマに開催しましたが、今回は東三河にある文学ゆかりの地や句碑を巡りました。

講師は昨年と同様、NHK 文化ホール講師の鈴木源一郎さんをお招きしました。今回も定員を大きく上回る申込みがあり、参加者を抽選により決定させていただきました。



講師 鈴木 源一郎さん



羽田八幡宮にて

今回、訪れた文学地は以下のとおりです。

- ・羽田八幡宮 文庫道標 (豊橋市花田町字齊藤)
- ・豊橋公園 小栗風葉碑・富安風生句碑 (豊橋市今橋町)
- ・聖眼寺 芭蕉の松葉塚 (豊橋市下地町)
- ・瓜郷遺跡 復元住居 (豊橋市瓜郷町寄道地内)
- ・三河国分寺跡、三河国分尼寺跡 (豊川市八幡町)
- ・西明寺 ベルツ家墓地・秋桜子句碑 (豊川市八幡町)
- ・御油の松並木資料館 (豊川市御油町)
- ・竹島 竹島弁財天 (蒲郡市竹島町)
- ・引馬神社 (豊川市御津町御馬梅田)



国分尼寺跡にて



竹島にて

まず、羽田八幡宮と豊橋公園というなじみの深い場所に行きましたが、「句碑まで見てなかった」と参加された方も言うとおりの、新しい発見がありました。

聖眼寺は芭蕉の松葉塚がありました。ここまで松尾芭蕉が来たのかと感心しました。

三河国分尼寺跡はボランティアガイドの方に解説をしていただきました。国分寺と国分尼寺の違いは塔の有無だそうです。たくさんの質問が出るなど、興味深い見学となりました。

竹島へは実際に歩いて渡り、急な階段も無事登りきりました。潮風が心地よく、天候に感謝したいと思います。

10ヶ所を訪れるという、盛りだくさんの今回の文学めぐりでしたが、参加者の方々からは次のような感想をいただきました。

- ・充実した資料に加え、懇切丁寧な講師の説明、普段見逃していた郷土の良さを再認識しました。
- ・豊橋公園、城、練兵場との思い出深かったが、時を見てゆっくり散策したく思いました。
- ・鈴木先生の解説がとってもよかった。

図書館では、このような郷土の歴史や文学にふれ、学べる講座をこれからも企画していきます。多くの方々の参加をお待ちしています。